

「心を与える」

まず与えることから始めよう。

富のあるものは富を、才のあるものは才を、時間のある者は時間を。

しかしなんとと言っても、人が人に与える最高なものは、心である。



他者のための「思い」と「行動」に費やした時間、人とともにどれだけの時間を分け合ったかによって、真の人間としての証がなされる。

(いのちの言葉 日野原 重明 より)

園生活も2ヶ月を迎え、毎日元気一杯に登園してくる子どもたちです。笑顔が増えていく、穏やかな表情で嬉しさを身体いっぱい表現してくれる「あ〜あ〜」と声をかけてくれるなど、日々成長している子どもたちと向き合いぬくもりを感じられる優しい言葉かけや、ふれあいを保育の中心とし、ゆったり過ごせる時間を大切にしています。また、直視めあうことで、心を通い合わせ安心感の中で満たされている喜びを実感できるよう関わりを深めていきたいと思っています。子どもたちの豊かな表情やなにげないしぐさ、目の輝きから私たちに様々な気づきを与えてくれています。信頼関係を築く大切なこの時期、細やかな気配りのなかで一人ひとりの育ちを見守って参ります。満たされた気持ちを沢山経験する事で生まれる信頼関係が、いつか誰かの為に心尽くせる人になっていくのではないのでしょうか、思いは巡るもの。と信じております。まもなく、梅雨を迎えます。雨で洗われた木々は益々みずみずしさを増し夏の葉を広げて行く事でしょう。子どもたちは木陰の下で外気浴を楽しんだり、吹く風に心地良さを感じ、笑顔が溢れています。季節の変わり目でもあります、日々合わせた服装の調節を心掛けて体調に留意して過ごしたいと思っております。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

6月聖句

空の鳥をよく見なさい。… あなた方の天の父は鳥を養ってくださる。

マタイによる福音書 6章26節

6月主題

「かんじる」0歳

- ・さんびかを心地よく感じる。
- ・空、お日さま、雲、雨などの自然を感じる。
- ・周りのものや人に興味をもち、動き出す。



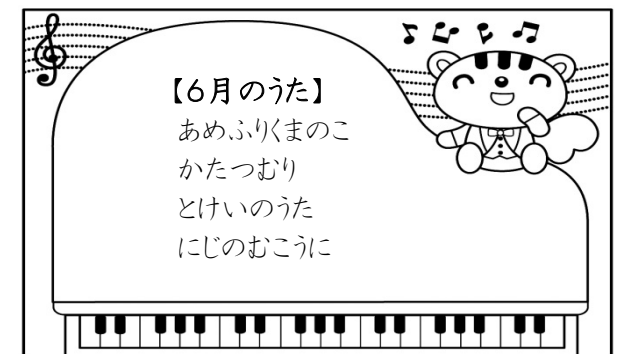
0歳児 mer(海組)の子どもたちの姿〜

紫陽花の青や紫の色が清々しさを感じさせてくれ、心も癒されます。子どもたちも木陰で心地良い風を感じ外気を存分に浴びながら、小鳥を見て愛らしくほほえむ表情がとても印象的です。

新聞・布遊びでは、紙がちぎれる音に興味津々、布の柔らかさや光沢など様々な素材の感触を楽しみました。また、ボール遊びでは、大きさの違いを手で掴んで比べたり、転がった玉を追いかけて一生懸命足に力を入れる姿や胴体も上手に使い方向転換に挑戦しています。

もうすぐ這い這いできるかな？ 活動範囲が広がり、活発に遊ぶ姿が待ち遠しいです。

梅雨を迎えますので、衣服の調節に心掛け気持ち良く過ごしていきたいと思っております。



	月	火	水	木	金	土	日	
6月の予定表					1 衣替え	2	3	
	4 虫歯予防デー	5	6 尿検提出日	7	8 ファミリーデー	9	10 時の記念日	
	11	12	13	14	15 身体測定	16	17	
	18	19 避難訓練	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29 クレイシュ通信	30		
	<small>◎6月1日「衣替え」 汗をかいたらこまめに着替えたいと思いますので、肌着類などを多めに用意願います。 ◎6月4日「虫歯予防デー」 食事やおやつ後に歯磨きや白湯を飲むことで口内を清潔に保つようにしましょう。 ※歯ブラシについては後日詳細をお知らせ致します。 ◎6月10日「時の記念日」 とけいに親しみが持てるような活動を計画しておりますのでお楽しみに…</small>							